

# 「エンターテイメント機器に見るユニークなテクノロジー ～企画から安全設計まで」

申込締切 平成 21 年 5 月 15 日 (金)

開催期日 平成 21 年 5 月 22 日 (金)

主催: 精密工学会

企画: 事業部会企画第 1 グループ

協賛(予定): 大田区産業振興協会/SME 東京支部/TAMA 産業活性化協会/TAMA-TLO/応用物理学会/品川区産業振興課/機械技術協会/機械振興協会/軽金属学会/計測自動制御学会/自動車技術会/情報処理学会/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/東京都金属プレス工業会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本自動車工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本ダイカスト協会/日本鋳造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会/発明協会東京支部/東京湾岸地域大学間コンソーシアムによる社会人キャリア・アップ運営協議会(TOBAC)/コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)

近年のグローバル化した製造環境において勝者となるためには、低コストで高品質な製品を作るのみではなく、顧客に新しい体験を与えるような独創的な商品を企画し製造・販売することが欠かせません。本講習会では、独創的な商品をつぎつぎと生み出している日本のエンターテイメント産業に焦点をあて、商品企画から商品コンセプトを実現するユニークな製造・設計技術までをエンターテイメント機器業界で活躍する第一線の方々に講師にむかえ、豊富な事例とともにわかりやすく解説していただきます。是非ご参加いただき、貴社のご発展にお役立てください。企画グループ一同、心よりお待ちしております。

日時 平成 21 年 5 月 22 日, 10 時 10 分～17 時 00 分

会場 中央大学 理工学部 後楽園キャンパス 2号館5階 2526号室(〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27)

\* 後楽園駅(東京メトロ丸の内線, 南北線)下車徒歩約5分

\* 春日駅(都営地下鉄大江戸線, 三田線)下車徒歩約7分

\* 水道橋駅(JR総武線)下車徒歩約10分

\* 会場 URL: [http://www.tamacc.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access\\_korakuen.html](http://www.tamacc.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen.html)

司会 近藤伸亮(産業技術総合研究所), 中村太郎(中央大学)

## 次 第(予定)

時間	題目	内容	講師
10:05～10:10	主催者挨拶		
10:10～11:10	世界中の人々に『夢, 遊び, 感動』提供する物作りとは ー原価低減より, 価値創造。ニーズがあるうちに提供できる高速物作りー	他業界とは違った, 企画開発設計から, 品質管理までの取り組みを, 物作りのスピード, 品質管理, 原価管理に関する考え方という視点でご披露させていただきます。	株式会社 シーズ 代表取締役社長 片瀬 健二
11:10～12:10	からくり人形の自動化技術	日本のからくり人形の初見は日本書紀にある。以後中世末期まで中国由来の技術が主流であったが, 16世紀後半に渡来した西洋技術の洗礼をうけ, 江戸時代初期, 遂にからくり人形は自ら歩み始めたのである。	スタジオぎえもん からくり人形師 半屋 春光
12:10～13:40	昼食		
13:40～14:40	アニメティッドフィギュアの開発(仮)	エンターテイメントロボットの滑らかな動作などを, どのような機構で実現するかについて, わかりやすく解説していただきます。	株式会社 ココロ 製造部 副工場長 吉良 健
14:40～15:40	ものづくり: ゲーム筐体のつくり方	アーケードゲームの体感筐体の歴史及び「起動戦士ガンダム 戦場の絆」における業界初のドーム筐体の開発秘話などについて講演いたします。	株式会社 バンダイナムコゲームス AM研究部 ゼネラルマネージャー 大久保 明
15:40～15:50	休憩		
15:50～16:50	事故情報を知識化して安全設計へ	遊具などで発生した実際の事故データを大規模に収集して事故状況や機器特性と傷害の関係をモデリングし, さらに, 特定の事例を人体シミュレーションによって解析することで, 事故情報を知識化し, 安全設計に活用する取り組みを紹介していただきます。	産業技術総合研究所 デジタルヒューマン研究センター 西田 佳史

定 員: 60 名 (先着順で定員になり次第締切ります)

参加費: 会員 (賛助会員および協賛団体会員を含む) 20,000 円, 非会員 30,000 円 【会員・非会員ともテキスト代含む】

学生会員 無 料 (ただし, 資料ご入用の場合は, 4,000 円をご負担ください)

学生非会員 6,000 円 (テキスト代含む)

\*参加費・テキスト代とも消費税を含みます。

資 料: 資料のみ, または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合, 1 冊 4,000 円

申込方法: ホームページ (<http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html>) からお申込み下さい。

申 込 先: 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9, 九段誠和ビル 2F, 電話 03-5226-5191, Fax03-5226-5192)

会誌掲載の講習会・シンポジウム等申込方法からもお申込できます。